

## 燃料蒸発ガス試験 (10・15+11 モード)

### 1. 総則

燃料蒸発ガス試験 (10・15+11 モード) の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成 14 年国土交通省告示第 619 号) 別添「燃料蒸発ガスの測定方法」の規定及び本規定によるものとする。

### 2. 測定値及び計算値の末尾処理

測定値及び計算値の末尾処理は、別表 1-1 又は別表 1-2 及び別表 2 により行うものとする。

### 3. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。

3.1 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。また、使用しない単位については二重線で消すこと。

3.2 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。

## 別表 1-1

測定値及び計算値の末尾処理  
(負荷設定記録 (惰行法) 関係)

## ◎試験自動車

項 目		末 尾 処 理
試	最高出力	諸元表記載値 (kW{PS}/min <sup>-1</sup> {rpm})
試	減速比	諸元表記載値
試	走行キロ数	整数値まで記載 (km)
試	車両重量	諸元表記載値 (kg)
試	タイヤの空気圧	諸元表記載値 (kPa)

注) 試 : 試験成績表に記載する桁数

## ◎試験路における走行抵抗測定記録

項 目		末 尾 処 理
デ 試	W : 走行抵抗測定時の重量	小数第 1 位を四捨五入 (kg) 整数値まで記載 (kg)
デ 試	P : 大気圧	小数第 2 位を四捨五入 (kPa) 小数第 1 位まで記載 (kPa)
デ 試	Te : 気温	小数第 1 位を四捨五入 (K 又は℃) 整数値まで記載 (K 又は℃)
デ 試	W <sub>4</sub> : 回転部分の相当慣性重量	小数第 1 位を四捨五入 (kg) 整数値まで記載 (kg)
デ 試	v : 試験路に平行な風速成分の平均 値	末尾処理は行わない (km/h) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (m/s)
デ 試	惰行時間	計測値 (小数第 2 位又は小数第 1 位) (s) 小数第 2 位又は小数第 1 位まで記載 (s)
デ 試	t : 平均惰行時間	末尾処理は行わない (s) 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (s)
デ 試	F : 走行抵抗	末尾処理は行わない (N) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (N)
デ 試	F <sub>0</sub> : 目標走行抵抗	小数第 1 位四捨五入 (N) 整数値まで記載 (N)
デ	a : ころがり抵抗に相当する値	末尾処理は行わない (N)
デ	b : 空気抵抗係数に相当する値	末尾処理は行わない (N/(km/h) <sup>2</sup> )
デ 試	a <sub>0</sub> : 標準状態におけるころがり抵抗 に相当する値	小数第 2 位を四捨五入 (N) 小数第 1 位まで記載 (N)
デ 試	b <sub>0</sub> : 標準状態における空気抵抗係数 に相当する値	小数第 6 位を四捨五入 (N/(km/h) <sup>2</sup> ) 小数第 5 位まで記載 (N/(km/h) <sup>2</sup> )

注) デ：データ処理に用いる桁数 試：試験成績表に記載する桁数

◎シャシダイナモメータにおける負荷設定記録

項 目		末 尾 処 理
デ 試	IW：等価慣性重量（設定値）	小数第1位を四捨五入（kg） 整数値まで記載（kg）
試	駆動車輪のタイヤ空気圧	諸元表記載値（kPa） ただし、空気圧を1.5倍を限度に調整する場合には、 小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載（kPa）
デ 試	$W_2$ ：駆動系の回転部分の相当慣性重量	小数第1位を四捨五入（kg） 整数値まで記載（kg）
デ 試	惰行時間	計測値（小数第2位又は小数第1位）（s） 小数第2位又は小数第1位まで記載（s）
デ 試	$T_c$ ：惰行時間の平均	末尾処理は行わない（s） 小数第3位を四捨五入し、小数第2位まで記載（s）
デ 試	$F_c$ ：設定走行抵抗	末尾処理は行わない（N） 小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載（N）
試	設定誤差	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載（%）

注) デ：データ処理に用いる桁数 試：試験成績表に記載する桁数

## 別表 1-2

測定値及び計算値の末尾処理  
(負荷設定記録 (ホイールトルク法) 関係)

## ◎試験自動車

項 目		末 尾 処 理
試	最高出力	諸元表記載値 (kW{PS}/min <sup>-1</sup> {rpm})
試	減速比	諸元表記載値
試	走行キロ数	整数値まで記載 (km)
試	車両重量	諸元表記載値 (kg)
試	タイヤの空気圧	諸元表記載値 (kPa)

注) 試：試験成績表に記載する桁数

## ◎試験路における走行抵抗測定記録

項 目		末 尾 処 理
デ 試	W：走行抵抗測定時の重量	小数第1位を四捨五入 (kg) 整数値まで記載 (kg)
デ 試	P：大気圧	小数第2位を四捨五入 (kPa) 小数第1位まで記載 (kPa)
デ 試	Te：気温	小数第1位を四捨五入 (K 又は℃) 整数値まで記載 (K 又は℃)
デ 試	v：試験路に平行な風速成分の平均 値	末尾処理は行わない (km/h) 小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載 (m/s)
デ 試	V：測定車速	小数第2位を四捨五入 (km/h) 小数第1位まで記載 (km/h)
デ 試	V：走行トルク	小数第2位を四捨五入 (N・m) 小数第1位まで記載 (N・m)
デ	c：ころがり抵抗に相当する値	末尾処理は行わない (N・m)
デ	d：空気抵抗係数に相当する値	末尾処理は行わない (N・m/(km/h) <sup>2</sup> )
デ 試	T <sub>0</sub> ：目標トルク	小数第1位四捨五入 (N・m) 整数値まで記載 (N・m)
デ 試	c <sub>0</sub> ：標準状態におけるころがり抵抗 に相当する値	小数第2位を四捨五入 (N・m) 小数第1位まで記載 (N・m)
デ 試	d <sub>0</sub> ：標準状態における空気抵抗係数 に相当する値	小数第6位を四捨五入 (N・m/(km/h) <sup>2</sup> ) 小数第5位まで記載 (N・m/(km/h) <sup>2</sup> )

注) デ：データ処理に用いる桁数 試：試験成績表に記載する桁数

## ◎シャシダイナモメータにおける負荷設定記録

項 目	末 尾 処 理
-----	---------

デ 試	IW：等価慣性重量（設定値）	小数第1位を四捨五入（kg） 整数値まで記載（kg）
試	駆動車輪のタイヤ空気圧	諸元表記載値（kPa） ただし、空気圧を1.5倍を限度に調整する場合には、 小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載（kPa）
デ 試	検証実車速	小数第2位を四捨五入（km/h） 小数第1位まで記載（km/h）
デ 試	Tc：設定トルク	末尾処理は行わない（N・m） 小数第1位を四捨五入し、整数値まで記載（N・m）
試	設定誤差	小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで記載（%）

注) デ：データ処理に用いる桁数 試：試験成績表に記載する桁数

別表 2

測定値及び計算値の末尾処理  
(燃料蒸発ガス試験記録関係 (10・15+11 モード))

## ◎ 試験自動車

項	目	末尾処理
試	最高出力	諸元表記載値 (kW{PS}/min <sup>-1</sup> {rpm})
試	燃料蒸発ガス抑止装置容量(キャニスタ容量)	諸元表記載値 (L)
試	走行キロ数	整数値まで記載 (km)
試	使用燃料密度	小数第 4 位を四捨五入し、小数第 3 位まで記載 (g/cm <sup>3</sup> )
試	車両重量	諸元表記載値 (kg)
試	燃料タンク容量	諸元表記載値 (L)
試	IW:等価慣性重量 (設定値)	小数第 1 位を四捨五入し、整数値まで記載 (kg)

注) 試: 試験成績表に記載する桁数

## ◎ 試験機器

項	目	末尾処理
デ 試	密閉装置容積	小数第 3 位を四捨五入 (m <sup>3</sup> ) 小数第 2 位まで記載 (m <sup>3</sup> )
試	燃料温度 (注入時)	小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (K 又は℃)

注) デ: データ処理に用いる桁数 試: 試験成績表に記載する桁数

## ◎ 暖機放置時排出 (ホットソークロス) 試験における測定記録

項	目	末尾処理
試	ソーク室内温度	小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (K 又は℃)
デ 試	T:密閉装置内温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (K 又は℃) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (K 又は℃)
デ 試	C <sub>HC</sub> :密閉装置内 HC 濃度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない (ppmC) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (ppmC)
デ 試	Pb:密閉装置内気圧	測定した値を使用し末尾処理は行わない (kPa) 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載 (kPa)
デ 試	M <sub>HC</sub> :排出量	末尾処理は行わない 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (g)
デ 試	M <sub>HC, out</sub> :流出量及び M <sub>HC, in</sub> : 流入量 (固定体積型のみ)	末尾処理は行わない 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載 (g)

注) デ: データ処理に用いる桁数 試: 試験成績表に記載する桁数

◎ 終日保管時排出（ダイアーナルブルーミングクロス）試験における測定記録

項 目		末 尾 処 理
試	ソーク室内温度	小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載（K 又は℃）
試	密閉装置内温度偏差	小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載（K 又は℃）
デ 試	$C_{HC}$ ：密閉装置内 HC 濃度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない（ppmC） 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載（ppmC）
デ 試	Pb：密閉装置内気圧	測定した値を使用し、末尾処理は行わない（kPa） 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載（kPa）
デ 試	T：密閉装置内温度	測定した値を使用し、末尾処理は行わない（K 又は℃） 小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで記載（K 又は℃）
デ 試	$M_{HC}$ ：排出量	末尾処理は行わない 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載（g）
デ 試	$M_{HC, out}$ ：流出量及び $M_{HC, in}$ ： 流入量（固定体積型のみ）	末尾処理は行わない 小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位まで記載（g）

注) デ：データ処理に用いる桁数 試：試験成績表に記載する桁数

◎ 総排出量

項 目		末 尾 処 理
試	$M_{HC}$ ：燃料蒸発ガス排出量	規定値の下位 1 桁目を四捨五入し、規定値桁まで記載（g）

注) デ：データ処理に用いる桁数 試：試験成績表に記載する桁数

付表 1-1

負荷設定記録 (惰行法)

◎試験自動車

車名・型式 (類別) \_\_\_\_\_ 原動機型式 \_\_\_\_\_ 最高出力 \_\_\_\_\_ kW {PS} / min<sup>-1</sup> {rpm}

車台番号 \_\_\_\_\_ 変速機 \_\_\_\_\_ 減速比 \_\_\_\_\_

走行キロ数 \_\_\_\_\_ km \_\_\_\_\_ タイヤサイズ \_\_\_\_\_

車両重量 \_\_\_\_\_ kg \_\_\_\_\_ タイヤの空気圧 前輪 \_\_\_\_\_ kPa 後輪 \_\_\_\_\_ kPa

試験自動車重量 \_\_\_\_\_ kg

原動機始動方法

\_\_\_\_\_ チョーク弁機構の種類 \_\_\_\_\_ 自動 \_\_\_\_\_ 半自動 \_\_\_\_\_ 手動 \_\_\_\_\_ その他 ( \_\_\_\_\_ )

\_\_\_\_\_ 始動方法 (チョーク弁操作方法を含む。)

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

◎試験路における走行抵抗測定記録

測定期日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 測定場所 \_\_\_\_\_ 測定担当者 \_\_\_\_\_

走行抵抗測定時の重量 \_\_\_\_\_ kg 天候 \_\_\_\_\_ 大気圧 \_\_\_\_\_ kPa 気温 \_\_\_\_\_ K (°C)

回転部分の相当慣性重量 \_\_\_\_\_ kg 風速 (平行成分/垂直成分) \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ m/s

指定速度 km/h	惰行時間				平均惰行時間 s	走行抵抗 N	目標走行抵抗 N	備 考
	s							
70	往路							
	復路							
60	往路							
	復路							
50	往路							
	復路							
40	往路							
	復路							
30	往路							
	復路							
20	往路							
	復路							

回帰式  $F_0 = \text{_____} + \text{_____} V^2$  ↑

◎シャシダイナモメータにおける負荷設定記録

設定期日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 設定場所 \_\_\_\_\_

シャシダイナモメータ \_\_\_\_\_ (DC/DY、EC/DY、 \_\_\_\_\_ ) (多点設定、係数設定、1点設定)

等価慣性重量 (設定値) \_\_\_\_\_ kg 駆動車輪のタイヤ空気圧 \_\_\_\_\_ kPa

駆動系の回転部分の相当慣性重量 \_\_\_\_\_ kg

速度 km/h	惰行時間 s	惰行時間の平 均 s	設定走行抵抗 N	目標走行抵抗 N	設定誤差 %	ダイヤル 目 盛	備 考
70							
60							
50							
40							
30							
20							
10							

備考

---



---



---

付表 1-2

負荷設定記録 (ホイールトルク法)

◎試験自動車

車名・型式 (類別) \_\_\_\_\_ 原動機型式 \_\_\_\_\_ 最高出力 \_\_\_\_\_ kW {PS} / min<sup>-1</sup> {rpm}

車台番号 \_\_\_\_\_ 変速機 \_\_\_\_\_ 減速比 \_\_\_\_\_

走行キロ数 \_\_\_\_\_ km タイヤサイズ \_\_\_\_\_

車両重量 \_\_\_\_\_ kg タイヤの空気圧 前輪 \_\_\_\_\_ kPa 後輪 \_\_\_\_\_ kPa

試験自動車重量 \_\_\_\_\_ kg

原動機始動方法

チョーク弁機構の種類 \_\_\_\_\_ 自動 \_\_\_\_\_ 半自動 \_\_\_\_\_ 手動 \_\_\_\_\_ その他 ( \_\_\_\_\_ )

始動方法 (チョーク弁操作方法を含む。) \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

◎試験路における走行抵抗測定記録

測定期日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 測定場所 \_\_\_\_\_ 測定担当者 \_\_\_\_\_

走行抵抗測定時の重量 \_\_\_\_\_ kg 天候 \_\_\_\_\_ 大気圧 \_\_\_\_\_ kPa 気温 \_\_\_\_\_ K(°C)

ホイールトルクメータの番号 右 \_\_\_\_\_ 左 \_\_\_\_\_ 風速 (平行成分/垂直成分) \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ m/s

指定速度 km/h	走行方向	測定車速 km/h	走行トルク N・m	目標トルク N・m	備 考
70	往路				
	復路				
60	往路				
	復路				
50	往路				
	復路				
40	往路				
	復路				
30	往路				
	復路				
20	往路				
	復路				

回帰式  $T_0 = \underline{\hspace{2cm}} + \underline{\hspace{2cm}} V^2$

◎シャシダイナモメータにおける負荷設定記録

設定期日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 設定場所 \_\_\_\_\_

シャシダイナモメータ \_\_\_\_\_ (DC/DY、EC/DY、 \_\_\_\_\_ ) (多点設定、係数設定、1点設定)

等価慣性重量 (設定値) \_\_\_\_\_ kg 駆動車輪のタイヤ空気圧 \_\_\_\_\_ kPa

ホイールトルクメータの番号 右 \_\_\_\_\_ 左 \_\_\_\_\_

速度 km/h	検証実車速 km/h	設定トルク N・m	目標トルク N・m	設定誤差 %	ダイヤル 目 盛	備 考
70						
60						
50						
40						
30						
20						
10						

備考

---

---

---

付表 2

燃料蒸発ガスの試験記録及び成績 (10・15+11 モード)

試験期日 年 月 日 ~ 年 月 日

試験場所 \_\_\_\_\_ 試験担当者 \_\_\_\_\_

◎試験自動車

車名・型式 (類別) \_\_\_\_\_ 原動機型式 \_\_\_\_\_ 最高出力 \_\_\_\_\_ kW {PS} / min<sup>-1</sup> {rpm}

車台番号 \_\_\_\_\_ 用途 \_\_\_\_\_ 燃料蒸発ガス抑止装置 形式 \_\_\_\_\_ 容量 \_\_\_\_\_ L

走行キロ数 \_\_\_\_\_ km 使用燃料 \_\_\_\_\_ 密度 \_\_\_\_\_ g/cm<sup>3</sup> (温度 288K (15°C))

車両重量 \_\_\_\_\_ kg 燃料タンク 材質 \_\_\_\_\_ 容量 \_\_\_\_\_ L

等価慣性重量 (設定値) \_\_\_\_\_ kg

◎試験機器

シャシダイナモメータ (DC/DY、EC/DY) \_\_\_\_\_

送風機 (車速比例型、 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

密閉装置 形式 (可変体積型、固定体積型) \_\_\_\_\_ 容積 ( \_\_\_\_\_ m<sup>3</sup>)

HC 分析計 \_\_\_\_\_ 燃料温度 (注入時) \_\_\_\_\_ K (°C)

◎暖機放置時排出 (ホットソークロス) 試験における測定記録

ソーク室内温度 \_\_\_\_\_ 最高 \_\_\_\_\_ K (°C) ~ \_\_\_\_\_ 最低 \_\_\_\_\_ K (°C)

ソーク時間 \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分 (入室 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ 退室 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)

密閉装置内温度 \_\_\_\_\_ 最高 \_\_\_\_\_ K (°C) ~ \_\_\_\_\_ 最低 \_\_\_\_\_ K (°C)

密閉装置内放置時間 \_\_\_\_\_ 分 (開始 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ 終了 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)

(可変体積型、固定体積型)

	放置開始時	放置終了時	排出量 (g)
密閉装置内 HC 濃度 (ppmC)			(1)
密閉装置内気圧 (kPa)			
密閉装置内温度 (K (°C))			

(固定体積型の場合のみ)

$$\boxed{\text{g (排出量(1))}} + \boxed{\text{g (流出量)}} - \boxed{\text{g (流入量)}} = \boxed{\text{g (排出量(2))}}$$

◎終日保管時排出 (ダイアーナルブリージングロス) 試験における測定記録

ソーク室内温度 (退室前 6 時間の温度) \_\_\_\_\_ 最高 \_\_\_\_\_ K (°C) ~ \_\_\_\_\_ 最低 \_\_\_\_\_ K (°C)

ソーク時間 \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分 (入室 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ 退室 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)

密閉装置内温度偏差 最大 \_\_\_\_\_ K (°C)、 \_\_\_\_\_ 平均 \_\_\_\_\_ K (°C)

密閉装置内放置時間 \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分 (開始 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分 ~ 終了 \_\_\_\_\_ 日 \_\_\_\_\_ 時 \_\_\_\_\_ 分)

(可変体積型、固定体積型)

	放置開始時	放置終了時	排出量 (g)
密閉装置内 HC 濃度 (ppmC)			
密閉装置内気圧 (kPa)			
密閉装置内温度 (K (°C))			

(固定体積型の場合のみ)

$$\boxed{\text{g (排出量(1))}} + \boxed{\text{g (流出量)}} - \boxed{\text{g (流入量)}} = \boxed{\text{g (排出量(4))}}$$

◎総排出量

燃料蒸発ガス排出量 (g)	可変体積型の場合	(1) + (3)
	固定体積型の場合	(2) + (4)

備考

---



---



---